

施策5-1-2 ごみの適正処理の推進

担当課 環境課

施策が実現できたときの状態

- ・ごみの減量化と再資源化の推進により地球環境の保全や地球資源の消費抑制がなされ、これが私たちの身の廻りの環境の保全につながります。
- ・ごみの適正処理を、市、市民及びごみ政策を所管する滝沢・雫石環境組合、盛岡地区衛生処理組合が共同して、それぞれの役割分担で推進します。

平成26年度の重点課題

- ・滝沢リサイクルセンターの完成により、分別方法等を統一させるために滝沢市と雫石町で協議を実施します。
- ・滝沢・雫石環境組合の所管事務について、関係機関と十分に協議し合理化を図ります。

施策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・滝沢リサイクルセンターの完成に伴い、ごみ分別形態の統一を図ります。
- ・県央ブロックを構成する自治体とともに、一般廃棄物処理の広域化について具体的な協議を行います。
- ・滝沢・雫石環境組合、盛岡地区衛生処理組合の適正な運営に努めます。

施策目標値の達成状況

